

戦闘シーケンス

(1)イニシアティブ (移動不可)

1D10をして高い目の方を先攻、低い方を後攻としてシーケンスに沿って行動する。イニシアティブで5の差がでた場合、(9)シーケンス終了後に

(2)先攻側の先制攻撃または移動

ここで先制攻撃を行った場合、NT値を使ったとしても(4)で攻撃を行う事は出来ない。

但し攻撃を行った後、通常では移動できないものをNT値を使用し移動することは可能。先制攻撃した時は基本的に移動できない。

(3)後攻側の防御攻撃 (移動不可)

防御側はここで始めて攻撃の機会を得る。両者移動はできない。

(4)先攻側の攻撃 (移動不可)

(2)の時に攻撃を行っていない者は攻撃を行う事ができる。ここでも両者移動はできない。

(5)チェック、その他 (移動不可)

気絶からの回復などのチェックをここで行う。

(6)後攻側の先制攻撃または移動

後攻側が先制攻撃を行う事ができる。(2)と同様にここで攻撃を行うと(8)で攻撃する事は出来ない。

移動に関しても先攻・後攻が変わるだけで同様である。

(7)先攻側の防御攻撃 (移動不可)

先攻側が防御攻撃を行うことができる。両者移動はできない。

(8)後攻側の攻撃 (移動不可)

(6)の時に攻撃を行っていない者は攻撃を行う事ができる。ここでも両方とも移動することはできない。

(9)チェック、その他

気絶からの回復などのチェックをここで行う。

(10)～(14)追加セグメント (特殊)

イニシアティブで5以上の差が出た場合、先攻側は(2)～(5)のセグメントをもう一度行う。

NT値の使用方法

イニシアティブから次のイニシアティブの間に、NT値の回数まで使用できる。